

認定 NPO 法人 ローンボウルズ日本 主催

第 11 回名古屋オープン ボウルズ 2016

開催要項

2016 年 4 月 16 日(土)・17 日(日)
於 パロマ瑞穂スポーツパーク ラグビー練習場

- 1) 日時 : 2016 年 4 月 16 日(土) 会場設営・練習ラウンド 13:00~16:30
2016 年 4 月 17 日(日) 競技
受付開始 08:30~
開会式 09:00~
競技開始 09:30~
終了予定 16:30
- 2) 場所 : パロマ瑞穂スポーツパーク ラグビー練習場
〒467-0062
愛知県名古屋市瑞穂区山下通 5-1
問い合わせ : パロマ瑞穂スポーツパーク
TEL : 052-836-8200
※アクセス・周辺マップの詳細は別紙をご参照下さい。
- 3) 主催 : 認定 NPO 法人 ローンボウルズ日本
主管 : 愛知ボウルズクラブ
後援 : 中日新聞社(申請中)・名古屋市教育委員会(申請中)
- 4) 競技方法 : ペアーズ(1 人 3 球)、70 分×4 ゲーム(1 ゲーム 12 エンド制)、ショートマット形式
※男女不問。他クラブとの混成も可。
※ルールの詳細は別紙をご参照下さい。
- 5) チーム数 : 競技運営上の都合により 16 チーム(申し込み順)とさせていただきます。
- 6) 表彰 : 【優勝】賞状・盾・副賞
【準優勝・第三位】賞状・副賞
参加者全員に参加賞
- 7) 昼食 : 希望者には運営事務局で用意いたしますので、必要数を申込書に記入して下さい。費用は 600 円を予定しています。なお、数量を変更される場合は、大会の 3 日前までに運営事務局までご連絡下さい。
- 8) シューズ : なるべく靴底の平らなものをご用意下さい。

9)ボウル : ボウルの貸出しを希望される場合は、お申し込みの際にご連絡願います。
但し、ご希望通りのボウルを用意できない場合はご勘弁下さい。

10)参加費 : 認定 NPO 法人 ローンボウルズ日本 会員 1 人 1,000 円
// 非会員 1 人 1,200 円
※当日、会員証(名札)をご提示の上、受付にてお支払い下さい。

11)申込み : 参加申込書に必要事項をご記入の上、出場チームをクラブでまとめ、E-mail
にて下記運営事務局までお申し込み下さい。他クラブとの混成でチームを編
成する場合は、代表者の所属するクラブからお申し込み下さい。

12)締め切り : 申込の受付開始は 3 月 6 日(日)18 時からとし、それより前の申込は無効と
させていただきます。また、予定枠(16 チーム)に達した時点でエントリーを締め
切らせて頂きます。

13)申し込みの変更 :

・参加の取消は、原則として大会 1 週間前までに運営事務局までご連絡下さい。

・選手を変更する場合は、当日開会式までに必ず運営事務局に通知して下さい。

※ただし、参加申込書に記載されている交替要員であれば、ゲームごとに選手を変更す
ることは可能とします。

・ゲーム進行中における選手の交替は、原則として認められません。

~~14)宿泊 : 瑞穂運動公園内にある宿泊施設を希望される場合は、参加申込書にご記入下
さい(和室 5 人部屋・10 人部屋共、一泊一人 1,600 円)。
なお、障害者手帳をお持ちの場合、宿泊当日に手帳を持参して頂ければ、無料
でご利用いただけます。事前に申請が必要となりますので、申込書にその旨を
ご記入ください。~~

~~★宿泊規約により 5 名以上が宿泊の条件となっていますので、ご承知おき下さい。~~

●体験コーナー開催

当日は、大会と並行して一般市民を対象に体験教室を開催しますので、ご協力をお願いし
ます。

その他、質問やご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせ下さい。

【第 11 回 名古屋オープン ボウルズ 2016】運営事務局

小野 暖未

Tel: 090-2090-5067

E-mail: where.is.mimiusa@gmail.com

競技方法・ルール概要

(※申し込みの状況により変更する場合があります。)

1. 競技方法

- (1)ペアーズマッチ(1人3球)を行う。
- (2)70分×4ゲーム

2. 12エンド制

原則として、本戦とも1ゲーム12エンド制で行うものとするが、70分の競技時間内で12エンドに到達しない場合は、競技終了5分前のコール時に実施しているエンドを最終エンドとする。同点の場合は、①獲得エンド数、②1エンドの最大獲得点数、③抽選、の規定順によって勝敗を決定するものとする。

3. 午前の2試合を予選ラウンドとし、抽選で4チームずつ4つのグループに分けてトーナメントを行い、各グループの1～4位を決定する。

午後の2試合を本戦ラウンドとし、予選各ブロックの順位毎に4つのグループに分けてトーナメント戦を行い、最終順位を決定する。(下記を参照下さい)。

【決勝トーナメント】

予選各ブロックの1位(4チーム)でトーナメント戦を行い、1～4位を決定する。

【コンソレーションⅠ】

予選各ブロックの2位(4チーム)でトーナメント戦を行い、5～8位を決定する。

【コンソレーションⅡ】

予選各ブロックの3位(4チーム)でトーナメント戦を行い、9～12位を決定する。

【コンソレーションⅢ】

予選各ブロックの4位(4チーム)でトーナメント戦を行い、13～16位を決定する。

4. グリーン、リンク:次頁 図1参照

- (1)幅2.8メートル、長さ18メートルとする。
- (2)Tマークはエンドラインより2m距離のところに設置する
- (3)エンドラインから9メートルのところにラインを設置する。これを中央線とする。
- (4)リンクの四隅に境界ペグを設置する。

5. ブロック

- (1)大きさは縦75mm、奥行75mm、幅200mmとする。
- (2)リンクの中央線に合わせてブロックを置くこととする。

6. マットの置き方

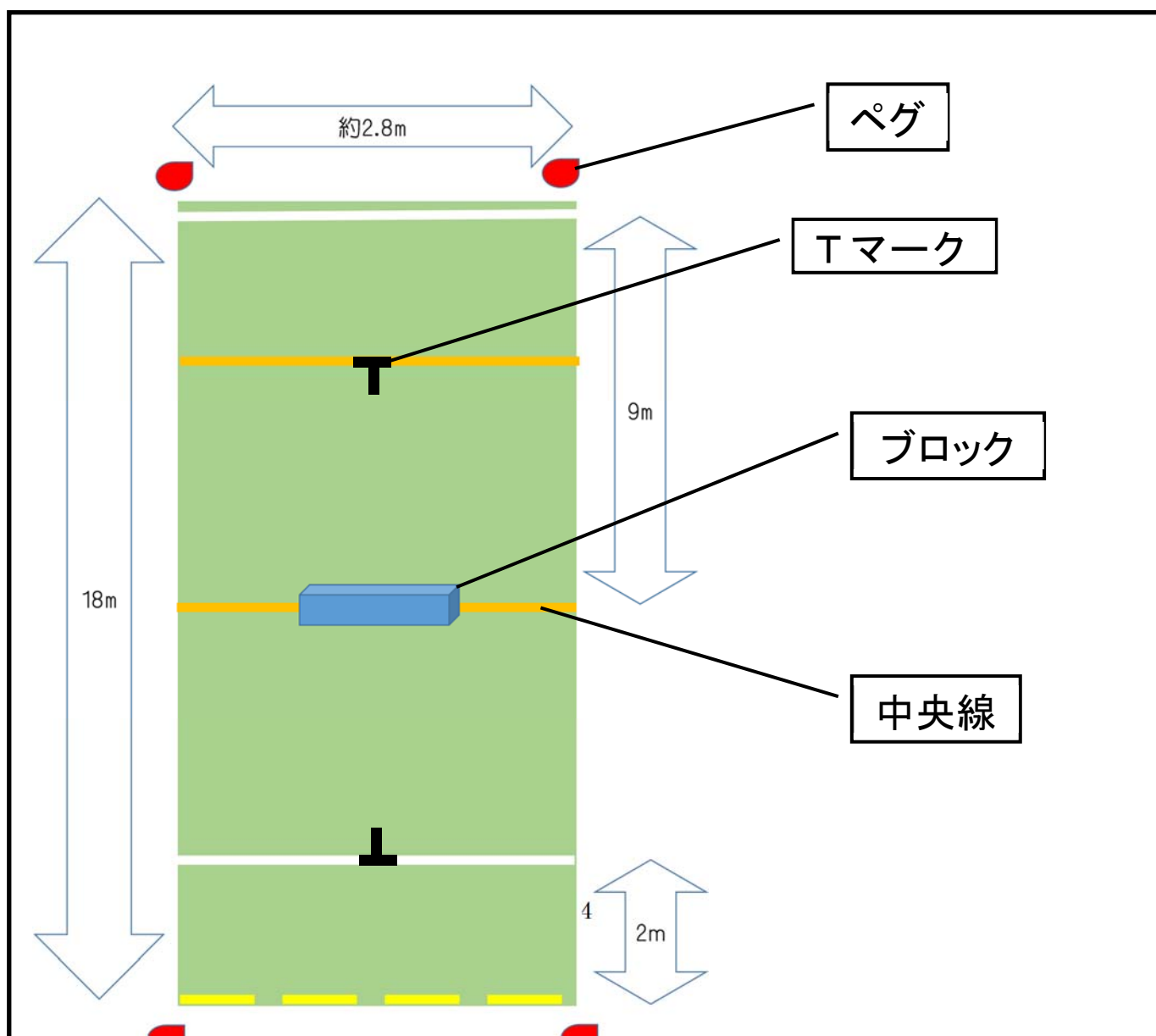
- (1)ジャック権を有するチームは、マットラインをボウルを投げる側のエンドラインからTマークまでの範囲の位置におくことができる。

7. ゲームの進行

原則 World Bowls 競技規則(第2版)に従って行うものとするが、以下の点については本大会ローカルルールとして採用する。

- (1) 投球したボウルがブロックに触れた場合、デッドボウルとする。また、投球したボウルが中央線を完全に越さない場合もデッドボウルとする。
- (2) 投球したボウルがブロックに接触した場合、ブロックを元の位置に戻すこととする。
- (3) 動いたブロックがヘッドを乱した場合、相手チームの了解を得て、ボウルを元の位置に戻すこととする。
- (4) サイドラインよりジャックがリンク外に出た場合、ジャックをTマークに戻すこととする。
- (5) 競技はエンド制であるが、コート事情によりデッドエンドは無しとする。
- (6) ヘッドを見に行けるのは、スキップ第2球投球のあと以降のみとする。
- (7) ディッチがないため、ジャックやタッチャーがエンドラインから出た場合は、出た場所に戻してゲームを続行するものとする。
- (8) すでにエンドラインから出たタッチャーがあり、次にタッチャーとなったボウルが先のタッチャーと同じ場所に停止した場合、先にあったタッチャーは動かさず、後のタッチャーボウルを先にあったタッチャーと並べて配置する。

図1 リンク



アクセス

【地下鉄】 地下鉄名古屋駅で乗車

名城線 「瑞穂運動場東」下車、徒歩 3分～10分

桜通線 「瑞穂運動場西」下車、徒歩 10分～15分

周辺マップ

